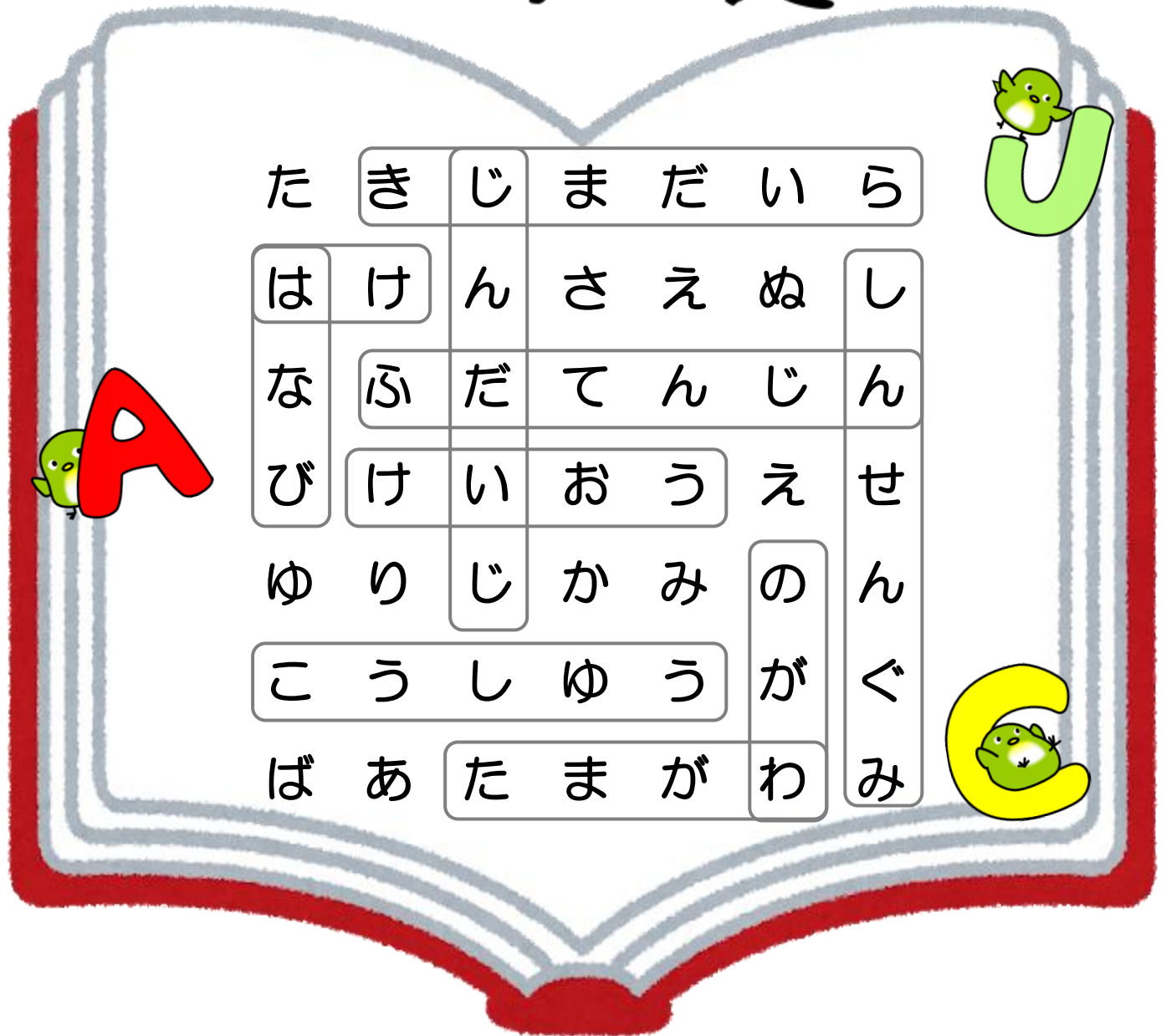


ちょうふことばさがし こたえ



0～3^{せいはい}こ正解

⇒調布^{ちょうふ}にはきみがまだ知らないみりよくがたくさんあるよ。調布市ホームページの「キッズページ」を見て、調布のことを学んでみよう。

4～7こ正解

⇒調布のことをよく知っているね。図書館^{としょかん}で『こどものための調布市の歴史^{れきし}』をかりて、もっと調布にくわしくなろう！

8～10こ正解

⇒きみは調布はかせ！みんなにじまんしちゃおう。



かいせつ



○きじまだら

1985（昭和60）年に、調布市と長野県木島平村は姉妹都市になりました。木島平村は自然の多いところで、冬にはスキーも楽しめます。

○はけ

野川の北側には、崖（河岸段丘）の国分寺崖線があります。国分寺崖線はハケともよばれ、わき水が出るため古くから人々がその近くにくらしていました。

○ふだてんじん

調布ヶ丘にある布多天神社は、千年以上前に書かれた本『延喜式』にもものっている歴史のある神社です。『ゲゲの鬼太郎』の鬼太郎は、布多天神社の奥の森に住んでいるという設定だそうです。

○けいおう

京王線は、調布市内を走る鉄道路線です。1910（明治43）年に、今の京王電気鉄道株式会社の前身である京王電気軌道株式会社ができて、1913（大正2）年に、笹塚—調布間を結ぶ京王電気軌道が開通しました。

○こうしゅう

甲州街道は江戸と甲斐国（今の山梨県）をつなぐ街道で、江戸時代に作られたと言われています。調布市内には、国領宿、下布田宿、上布田宿、下石原宿、上石原宿の5つの宿（馬ののりかえや宿泊をするところ）があり、布田五宿とよばれていました。

○たまがわ

調布市の南はし、川崎市と接している所に流れている多摩川は、むかしから調布の人々の暮らしに関わってきました。むかしの多摩川は洪水が多かったため橋がかけられず、小さな舟で対岸に渡っていました。1935（昭和10）年に多摩川原橋ができて、舟を使わなくても橋を渡って行き来できるようになりました。

○しんせんぐみ

幕末に活躍した新選組の近藤勇は、調布で生まれました。上石原にある西光寺の山門前に、近藤勇の像があります。

○のがわ

市内を流れる川です。川沿いにある野川公園では、バーベキューやテニスができます。自然観察園という設備もあります。

○じんだいじ

深大寺は、調布市にある天台宗のお寺です。奈良時代に、満功上人というえらいお坊さんが、自分の両親を結びつけてくれた深沙大王をまつって、深大寺を作ったといわれています。

○はなび

全国有数の花火大会と言われる調布の花火大会は、1933（昭和8）年にはじまりました。戦争などで2回中断されましたが、その後も行われ人々の目を楽しませています。